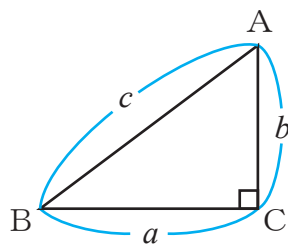


三平方の定理(1)

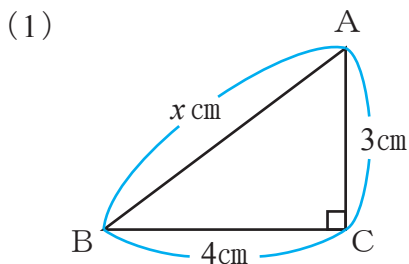
三平方の定理(ピタゴラスの定理)

直角三角形の直角をはさむ2辺の長さを a, b , 斜辺の長さを c とすると, 次の関係が成り立つ。

$$a^2 + b^2 = c^2$$



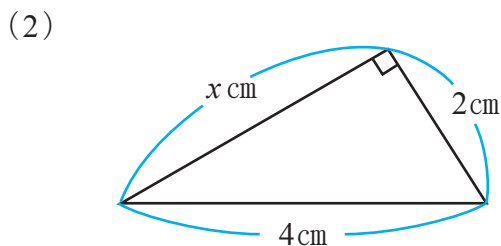
【1】□をうめて, 図の x の値を求めなさい。



ABは斜辺だから, 三平方の定理より,
 $4^2 + 3^2 = x^2$

$$x^2 = \text{㊦}$$

$x > 0$ だから, $x = \text{㊧}$

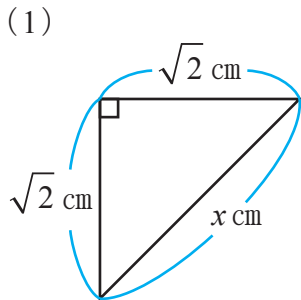


斜辺は4cmだから, 三平方の定理より,
 $x^2 + 2^2 = 4^2$

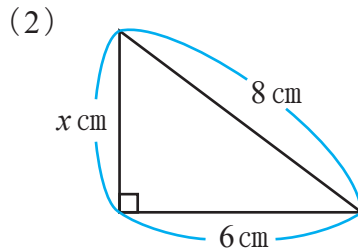
$$x^2 = \text{㊨}$$

$x > 0$ だから, $x = \text{㊩}$

【2】下の図の x の値を求めなさい。



答え _____



答え _____

【3】右の図のように, 直角三角形の直角をはさむ2辺の長さを a, b , 斜辺の長さを c とする。下の表の空らんにあてはまる数を書き入れなさい。

	a	b	c
(1)	3		5
(2)		12	13
(3)	15		17

